

令和8年度 予算のお知らせ

令和8年度予算が令和8年2月18日開催の第144回組合会において可決されました。

収入支出予算額

- 一般勘定
- 介護勘定
- 子ども勘定

112億7,400万円
11億5,100万円
2億1,800万円

健康保険組合を取り巻く環境は、高齢化や医療の高度化等により、医療費が増加するとともに、高齢者医療制度への納付金が過重な負担となり、財政悪化が懸念される厳しい状況にあります。

このような中、令和8年度より「子ども・子育て支援金制度」が導入され、健康保険組合は国に代わって当該支援金を徴収する代行徴収的な位置づけを担います。さらに高額療養費制度の見直しや出産費用の保険適用など、健康保険に関わる制度改革に向けた検討が進められております。

こうした状況を踏まえ、当組合の令和8年度の予算編成は、被保険者数18,600名、標準報酬月額、一般勘定378,000円（前年度対比8,000円増）、介護勘定は7,000円増加の419,000円を見込みました。賞与月数については、一般勘定は0.23ヵ月増加の2.5ヵ月、介護勘定は0.21ヵ月増加の2.58ヵ月と見積もって策定いたしました。

一般勘定予算では、保険料収入が前年比9,300万円減少の105億3,500万円、支出は納付金が前年比9,600万円減少の35億7,900万円、保険給付費は前年比1,300万円減少の63億1,900万円とし、収入支出予算総額は前年比1億1,100万円減少の112億7,400万円を見込みました。保険給付費と納付金の合計は99億円となり、保険料収入の約93.8%に達しております。なお、健康保険料率は従前と変わらず10.5%*（調整保険料率0.129%含む）に据え置いております。

一方、介護勘定予算では、保険料収入が前年比1億5,500万円減少の10億8,300万円、支出では納付金が前年比2,300万円減少の11億3,100万円となり、予算総額は前年比1億700万円減少の約11億5,100万円を計上いたしました。

また、「子ども・子育て支援金制度」の導入に伴い新たに設けた子ども勘定では、保険料収入が2億1,700万円、支出では納付金が2億400万円とし、予算総額は約2億1,800万円を計上いたしました。

令和8年度の事業運営にあたっては、財政の健全化に向けて、レセプト点検の強化や適正な給付決定などの医療費適正化対策に注力してまいります。保健事業においては、事業主様と協働して健診・特定保健指導の実施率向上を目指すとともに、今号よりリニューアルした機関誌による情報発信の強化を通じて、加入員の皆さまの健康保持・増進に努めてまいります。また、事務運営面ではマイナ保険証の普及促進をはじめ、迅速な加入者情報の登録や資格確認書の的確な交付を行い、皆さまが安心して医療機関を受診できる体制を万全に整えてまいります。

こうした取り組みを通じて、組合財政の健全化とサービス向上を両立させ、効率的な事業運営に尽力してまいりますので、引き続き皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年度に実施する 主な改正 について

【令和8年4月】

- 子ども・子育て支援金制度スタート
 - ・4月分の保険料から、支援金を負担（全被保険者対象）

【令和8年6月】

- 初診料・再診料などの引き上げ
 - ・診療報酬の改定により、初診料・再診料などの引き上げが予定されています
- 入院時の食事の負担額・生活療養の負担額の引き上げ
 - ・食事の負担額 510円→550円/食
 - ・居住費（光熱水費分）の負担額 370円→430円/日
- 先発医薬品にかかる選定療養費の引き上げ
 - ・ジェネリックがある先発品を希望する場合の差額分の自己負担が1/4→1/2に

【令和8年8月見込み】

- 高額療養費制度の見直し【第1弾】
 - ・自己負担限度額の月額上限の引き上げ及び年間上限額の新設（多数該当は据え置き）など
 - ※令和9年8月には【第2弾】として所得区分をさらに細分化する改正が予定されています。

一般勘定

収入

健康保険収入 10,535,424千円 93.44%
会社と皆さまが納めた保険料です。

調整保険料収入 131,465千円 1.17%
財政調整事業交付金 128,989千円 1.14%
繰入金 414,231千円 3.67%
その他 64,598千円 0.58%

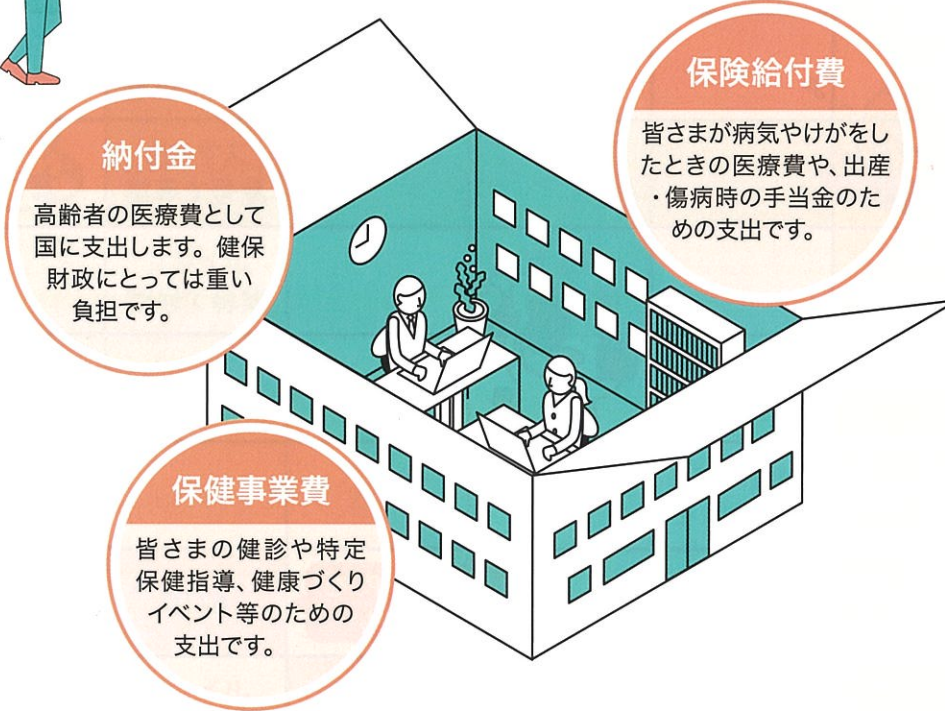
支出

保険給付費 6,318,902千円 56.04%

納付金 3,578,650千円 31.74%

保健事業費 453,609千円 4.02%
財政調整事業拠出金 131,465千円 1.17%
事務費 288,229千円 2.56%
予備費 448,031千円 3.97%
その他 55,821千円 0.5%

経常収入合計 10,613,244千円 - 経常支出合計 10,686,316千円 = 経常収支差引額 ▲73,072千円



収入・支出の詳細

収入 (千円)	
健康保険収入	10,535,424
基本保険料	6,956,773
特定保険料	3,578,651
国庫負担金収入	5,301
調整保険料	131,465
繰入金	414,231
国庫補助金収入	1,206
出産育児交付金	5,030
財政調整事業交付金	128,989
雑収入	53,061
合計	11,274,707

支出 (千円)	
事務費	288,229
保険給付費	6,318,902
納付金	3,578,650
保健事業費	453,609
還付金	1,459
営繕費	7,800
財政調整事業拠出金	131,465
雑支出等	46,562
予備費	448,031
合計	11,274,707

介護勘定

収入

介護保険料 1,083,000千円

繰入金 68,000千円
雑収入 13千円

支出

介護納付金 1,130,411千円

還付金 143千円
雑支出 1千円
予備費 20,458千円

子ども勘定

収入

子ども・子育て支援金収入 217,544千円

雑収入 3千円
一般勘定受入 1,000千円

支出

子ども・子育て支援納付金 203,589千円

還付金 1千円
予備費 14,957千円

* 保険料率は事業主と被保険者で折半となります。